

女性の活躍応援事業【郡上市】

総事業費	437 千円
交付金額	218 千円

地域の実情と課題

- 本市のM字カーブの底は岐阜県平均の74.5%を下回る68.7%となっている。
- 令和元年6月に実施した、男女共同参画に関する市民意識調査結果によると、「仕事と家庭を両立させたい」女性の回答41.8%に対し、「両立させている」回答が32.2%であり、働き方に対する希望が実現できていない。

事業の特徴

子育て中の就労や、仕事と子育ての両立に悩む女性の不安を解消し、子育てをしながらも自分のやりたいことに積極的に挑戦しようとする女性をサポートするため、将来やりたいことや悩みの原因に気づき、自分らしい生き方を見つける手助けをするセミナーを開催した。さらに、これから自分のやりたいことを見つけ、就職活動をする人の最初の一步をサポートするための個別相談を開催した。セミナーについては、コロナ禍であっても様々な人との繋がりをサポートできるよう、昨年度に引き続きオンラインでの参加も可能とし、会場とオンラインのハイブリット形式で開催した。

事業の効果

<セミナー>
参加者数の目標は年平均6人であり、結果は6.2人となった。セミナー内では、参加者による意見交換の場を設けることでセミナーに参加した経緯や自身の状況についても思いなどを話すことができ、全体を通して温かい雰囲気の中交流をすることができた。それを聞いた他の参加者は、自分の経験をもとにアドバイスをしたり、共通の趣味や仕事を持っていることが分かるとセミナー後に参加者同士で交流する姿が見られた。また、複数回のセミナーに参加する方もおり「もっと早く知りたかった」という声があったり、女性だけではなく夫婦で参加した人もおり、夫婦で今後の生活について考える機会も提供することができた。

<個別相談>
委託団体のキャリアコンサルタントによる個別相談を実施した。参加者数の目標は年平均3人だったが、結果は1.7人であり目標を下回った。しかしセミナーに参加したことで、浮き出た不安や思いを個別で相談するなど、これからの自分について考える機会となった。毎月定期的に日時を設定したものの、相談希望者の都合が合わないこともあり別日で開催するなど、柔軟に対応した。

目的・目標

子育て中の就労や、仕事と子育ての両立に悩む女性の不安を解消し、潜在化している女性の力を引き出し、人口減少・少子高齢化、担い手不足といった本市の課題への対応を目指すことを目的としている。

事業目標
セミナー年間平均利用者数(目標)6人→(R4実績)6.2人
個別年間平均利用者数(目標)3人→(R4実績)1.7人

連携団体

連携: 郡上市男女共同参画推進審議会
岐阜県男女共同参画・女性の活躍支援センター

9月に郡上市男女共同参画推進審議会を開催し、令和4年度の当事業の予定を報告し、意見をいただいた。その後も、年間通してセミナーの周知に協力いただいた。また、岐阜県男女共同参画・女性の活躍支援センターから提供される県主催の事業やセミナーの情報を市内団体へ共有したり、市HPなどを利用したりし市民へ広く知らせた。

今後の課題

毎月乳幼児学級へチラシの配布をしたり郡上市ホームページでも周知を行ったりしたが、乳幼児学級の母親から「興味はあるけれど、子どもを預けて参加するのは難しい」という声があった。子どもも一緒にセミナーに参加できることを周知しているものの実際は難しい状況である。そのため来年度は、市内子育てサークルに出向く形でセミナーを行うなどし、必要としている女性が参加できるように見直す必要がある。

